

16 「なぜ、パッケージツアーは奴隷ガイドなのか？」

ニュースレター (メルマガ・エコガイドジャーナルより厳選・抜粋レポート) 2012

・ ・ 特集パッケージツアー ・ ・

奴隷ガイド ・ ・ 旅行会社に飼いきれされているガイド

(一生幸せになれないガイド)

< 奴隷である5つの理由 >

1 ガイドを依頼するのは「お客様ではなく旅行会社の担当者」である

・ ・ 参加者にサービスして、満足度を向上させても、苦勞が報われない ・ ・

2 将来的にも、ガイド料が上がらない

・ ・ 実績 (集客を増加させても、報酬は上がらない) ・ ・

3 利益は全部旅行会社に取りられる

・ ・ 企画や集客が成功しても見返りが無い ・ ・

4 旅行会社が雇い主であるため、逆らえない

・ ・ 仕事を断ると、ほされてしまう ・ ・

5、絶えずスケジュールは旅行会社によるのでハードワークである

・ ・ 移動やガイド場所など自分の意思で決定できない ・ ・

ですから「奴隷ガイド」なのです

☆ 「奴隷ガイド解決のための秘策」 ☆

「個人ガイド」をやる、もしくは「ガイドのチップ制」が有効である

基本的なガイド料は1000円×人数分とし、後は現地において

参加者が満足度におおじたチップ (1000円以上) をガイドに

支払うシステムを構築するとよい

「ガイドチップ制のメリット」 ウイン×ウインの関係

○ガイド事業者においても基本ガイド料の半分を頂き、経営が

成り立つ、

○旅行会社においても、旅行代金を低く抑えられる

○参加者においても、満足度に応じた料金を支払う事が出来る

○ガイドにおいての、労力や評価に応じた報酬がもらえる

このシステムを「以下に認知させるかが解決の糸口である」

問題、日本において「サービス業のチップ制」という文化がない

さらに、パッケージツアーより「個人ガイド」の方が「チップ」を

もらう確率が高い